

平成27年第10回定例教育委員会

平成27年10月28日(水)午後2時05分

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	委員長 委員 委員 委員 教育長	支部 上野 郷 橋本 月田	英孝 聡志 早見 幸子 健二	説明員	教育部長 教育部次長 学校教育支援室長 総務課長 総務課参事 総務課参事 総務課主幹 学校教育課長 教育支援課長 給食センター長 対雁調理場長 生涯学習課長 スポーツ課長 情報図書館長 郷土資料館長 総務課総務係長	斉藤俊彦 萬直樹 伊藤忠信 大村勇二 錦戸康成 三富一義 松崎英明 金子武史 浦田和秀 内藤信治 鈴木正春 佐々木倫子 岩渕淑仁 原田昭彦 小林則幸 星野崇志	記録員 傍聴者	1名
-----	------------------------------	---------------------------	----------------------------	-----	--	--	------------	----

1 報告事項

(1) 平成28年度予算編成方針について

2 審議事項

- (1) 平成27年議案第42号  
平成27年度江別市一般会計補正予算について
- (2) 平成27年議案第43号  
指定管理者の指定について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 平成27年第11回定例教育委員会の日程について

会 議 録

支部委員長

(開会)

それでは、ただいまから、「平成27年第10回定例教育委員会」を開会いたします。  
 本日の議事日程は配付のとおりであります。  
 会議に先立ち、本日の会議録署名人を上野委員にお願いいたします。  
 それでは、議事に入ります。

斉藤教育部長

1の報告事項(1)「平成28年度予算編成方針について」の報告を求めます。斉藤教育部長お願いします。

平成28年度予算編成方針について、報告申し上げます。

去る10月9日の拡大庁議を経て、市長から示されたもので、資料に記載の内容は市のホームページでも公開されておりますので、私から、特徴的な事項について申し上げます。

初めに資料1ページ、1の総論であります。国内景気の先行きは緩やかに回復していくことが期待される一方で、中国を始めとするアジア新興国等の景気が下振れし、国内景気が下押しされるリスクなどに留意する必要があるとしております。

そのうえで、国は、本年6月末に「骨太の方針2015」と「日本再興戦略改訂2015」を閣議決定し、デフレ脱却に向けた動きを確実なものにし、経済再生と財政健全化の両立を進めるとしております。

また、地方財政については、一般財源総額を今年度と同水準とする一方、地方創生予算への重点化のための新型交付金の創設と国庫支出金の見直しのほか、地方交付税においても、頑張る自治体を支援する算定を強化・推進するとしています。

平成28年度の市の予算編成は、えべつ未来づくりビジョンの3年次目として、まちづくりの基本方針に基づき、住んでみたいと思ってもらえるまちをめざして政策を推進するとともに、「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本目標を意識し、国の地方創生予算を活用しながら事業を推進することとしております。

そして、毎年のことですが、厳しい財政状況下での予算編成となるため、歳出では経費の削減に努めるほか、歳入でも国や道などから新たに活用できる補助金がないか再度検討するなど、財源確保が強く求められているところであります。

次に、2の政策の基本方針といたしましては、えべつ未来づくりビジョンのまちづくりの基本理念に掲げた「安心して暮らせるまち」、「活力のあるまち」、「子育て応援のまち」、「環境にやさしいまち」の4つの柱と、基本理念の根幹となる「協働のまちづくり」の考え方を踏まえながら、政策形成を行うとしています。

また、基本理念に基づいたまちづくり政策を推進するため、重点的・集中的に取り組む「えべつ未来戦略」を政策の中核に据えて取り組みを推進するほか、当市における人口減少等の課題克服のため「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的に進めていくこととしております。

次に、3の行財政改革の推進では、平成28年度においても、平成27年度に引き続き、統合校の建設や江別の顔づくり事業など大規模な建設事業が行われることなどから、既存の事務事業の大胆な見直しを積極的に行い、財源を生み出す提案をするよう求めています。

市長からは、いくつかの指示がありました。主なものとしては、一つには、地方創生と総合計画の基本認識は同じだが、土台やスタートが違うので、別個に考えた結果で一緒の事業になるのは構わないが、考え方としては、地方創生戦略の実行のための予算立てを意識して、未来戦略も実行するという組み立てにすること。

二つには、人口減少対策として、近住や二世帯・三世帯同居、子育てや教育でアピールするのを、トータルでプロモーションしていくこと。

三つには、雇用は経済の好循環でカバーするという流れできていたが、今の課題は人材確保なので、未就労の人の掘り起こしを各部でそれぞれ工夫してもらいたいこと。

四つには、2025年問題を控え、社会保障費にもメスを入れていかねばならないが、長いスパンを要するので、その議論ができるように、健康づくり、健康寿命、CCRCにも力を入れて、アピールしていく必要がある、といった内容の指示がありました。

次に、4の重点事項は、えべつ未来戦略の推進と、まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進の2つの柱からなっておりますが、教育部としては、未来戦略では、①の「ともにつ

<p>斉藤教育部長</p>	<p>くる協働のまちづくり」と③の「次世代に向けた住みよいえべつづくり」、また、総合戦略では、基本目標②の「えべつへの新しい人の流れをつくる」と③の「若い世代の結婚・出産・子育てを支援する」に、主に関わっております。</p> <p>４ページの「予算編成の基本方針」以降は説明を省略させていただきますが、最後のページにあります平成２８年度の予算編成事務日程は、現時点での予定として、１１月５日が経常経費予算要求書提出期限、１１月２５日が臨時経費予算要求書提出期限、１２月１５日と１６日が重要事業等理事者ヒアリングとなっており、年明け２月１日に予算案内示、２日に予算案が確定いたしまして、９日に予算記者発表が予定されております。</p> <p>これに対応する教育委員会の関係では、１１月に予算要求方針等をお諮りし、１２月には予算要求案に関する主要事業等を、２月には査定された教育予算全体と主要事業、来年度の教育行政推進計画をお諮りする予定でございます。</p> <p>以上が予算編成方針と今後の日程に関する概要であります。教育委員会といたしましては、江別第二小学校の部分改築に始まった学校耐震改築も終盤にきておりますが、まだ統合校の校舎建設事業が続くこととなります。さらには学校体育館のバスケットゴールなど、非構造部材の耐震化のほか、社会体育施設の耐震化も継続しますので、改築や補修にかかる経費は相当大きな額になってくると考えております。</p> <p>また、ソフト面でも、学校教育や生涯学習の充実がいつそう求められていると考えております。</p> <p>予算要求事務は、これまでの「えべつ未来戦略」に加え、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」も念頭においた形で進める必要があり、過密なスケジュールとともに別な難しさも加わることとなりますが、教育委員会といたしましては、本年８月に総合教育会議で決定された江別市教育大綱の基本理念である「未来のえべつを支える元気で情操豊かな子どもたちの育成」と「心の豊かさを実感できる成熟した生涯学習のまち・えべつの実現」を推進していく予算となるよう鋭意、努めてまいりたいと考えております。以上であります。</p>
<p>支部委員長</p>	<p>ただいま報告のありました「平成２８年度予算編成方針について」、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>続いて、２の審議事項に入ります。</p> <p>平成２７年議案第４２号「平成２７年度江別市一般会計補正予算について」の説明を求めます。三富参事お願いします。</p>
<p>三富参事</p>	<p>私から議案第４２号「平成２７年度江別市一般会計補正予算について」ご説明いたします。</p> <p>今回の補正予算は国においては東日本大震災復興特別会計が今年度で終了となり、さらなる構造体の耐震化や非構造部材の耐震対策を推進するため、国の補助対象事業の内容変更や新規事業の前倒しの要請がありました。これを受けまして本市においては、非構造部材の耐震化事業について、平成２８年度に計画していたものを前倒して今年度に予算措置を行い、実施するために増額するものでございます。</p> <p>補正額は１億５９１万６千円、内訳については校舎屋体耐震化事業小学校として豊幌小学校、東野幌小学校、野幌若葉小学校、江別第三小学校の屋内体育館非構造部材について耐震改修工事を実施するものでございます。</p> <p>なお、前倒しによる補助率３分の１起債充当率１００％は変わらないが、交付税等の割合については当初７０％のものが８０％になるものでございます。ご承認いただいた後は、１２月２６日から開催予定の江別市議会第４回定例会に提出を予定しております。以上説明を申し上げましたのでよろしくご審議頂きますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>支部委員長</p>	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、平成２７年議案第４２号「平成２７年度江別市一般会計補正予算について」を承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>次に、平成２７年議案第４３号「指定管理者の指定について」の説明を求めます。佐々</p>

<p>支部委員長 佐々木生涯学 習課長</p>	<p>木生涯学習課長お願いします。 議案第43号の「指定管理者の指定について」を、ご説明申し上げます。 生涯学習課が所管しております、江別市旧町村農場につきましては、江別市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例第4条の規定に基づき、平成28年4月1日から当該施設の管理を行う指定管理者となるべき団体の公募及び選定を終えたことから、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、当該被選定者を指定管理者として指定するため、あらかじめ議会の議決を求めるもので、11月26日から開催予定の江別市議会第4回定例会に提出を予定しております。 提出資料につきましてご説明申し上げます。 申込みを受け付けた期間は、募集要項等配布期間・申込期間ともに、平成27年7月29日から9月9日まで。募集要項等の説明会は、平成27年8月4日、申込みのあった団体数は、1団体、プレゼンテーション等は、10月8日に実施しております。 被選定者は、江別市大川通6番地、江別河川防災環境事業協同組合であり、指定期間は、平成28年4月1日から平成32年3月31日までです。 以上、ご説明申し上げましたので、よろしくご審議くださいますよう、お願いいたします。</p>
<p>支部委員長</p>	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。 (質疑なし) それでは、平成27年議案第43号「指定管理者の指定について」を承認することにご異議ありませんか。 (一同了承) それでは、そのように承認いたします。 続いて、その3に入ります。 次回定例教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。(はい、委員長)。大村総務課長お願いします。</p>
<p>大村総務課長</p>	<p>次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、「平成27年度中学生国際交流事業について」、審議事項として、「平成28年度江別市一般会計教育予算要求案について」などを予定しております。また、次回、定例教育委員会の日程でございますが、11月25日水曜日午後2時からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p>
<p>支部委員長</p>	<p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は11月25日水曜日午後2時からということで、皆様よろしいですか。 (一同了承後) 以上をもちまして、第10回定例教育委員会を終了いたします。 (閉会)</p>

終了 午後2時22分

署名人(委員長) 支部 英孝

署 名 人 上野 聡志